

外観



ツーバイフォー工法(1FはRC工法)では国内最大級となる、耐火木造5階建て。地元の小学生が描いた絵を多治見のタイル職人が焼付けをしたタイル画が地域交流の象徴となっている。

フロア案内図・内観・ピロティ



木の温もりを感じさせる、明るく開放的で広々とした玄関ホール。地域交流スペースへは、正面玄関以外にもピロティから直接出入りできる。またピロティには地域住民との交流の場として足湯も設置している。

あすカフェ 女性トイレ



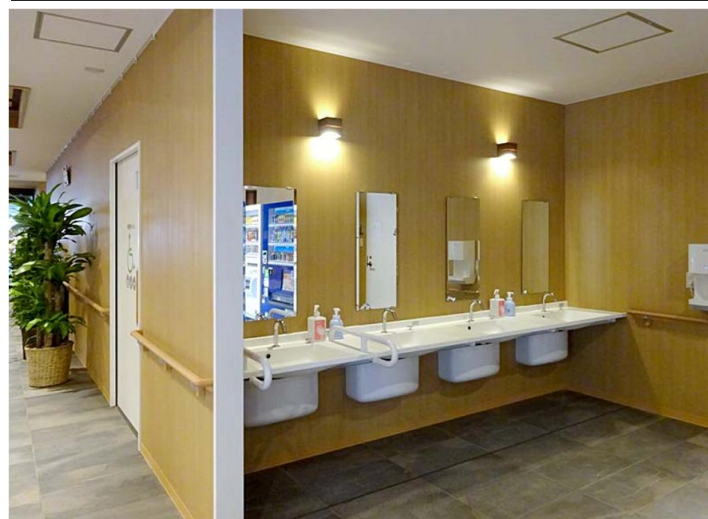
大便器は前出すがコンパクトで連続使用も可能なパブリックコンパクト便器フラッシュタンク式を採用。洗面は車いすでのアプローチ性と清掃性に配慮したボウル一体タイプの車いす対応洗面カウンターを採用。

あすカフェ 男性トイレ



小便器はアプローチしやすいシンプルな形状に、節水のための最先端技術を結集したRESTROOM ITEM 01を採用。小便器の足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを設置。

玄関ホール 手洗いコーナー



複数人同時使用できる連立タイプの洗面カウンターとクリーンドライを設置。感染症対策として、訪問される方々に手洗いの励行をお願いしている。写真左手に見える入口は、玄関ホールの多機能トイレ。

玄関ホール 多機能トイレ



玄関ホールの多機能トイレには、車いす使用者や小さなお子様連れ、オストメイトの方など、さまざまな来訪者に対応できる設備を完備している。

ユニット玄関



ユニット入口は、旅館の玄関を想起させるような風情がある。内履きを履き替えるためのベンチと下駄箱を用意。玄関を境に、空間の趣を分け、介護施設のイメージを払拭した暮らしの舞台を演出する。

リビング



木と落ち着いた色合いでコーディネートした、自宅のような雰囲気のリビング。イスは、入居者の身体状況に合わせて選べるよう、高さ違いで3種類を用意。スタッフ用は動きやすく介助がしやすいスツールとした。

あすカフェ (地域交流スペース)



地域交流スペースとして併設したコミュニティカフェ「あすカフェ」は、自然光が入る開放感あふれる明るい空間。災害時には、地域の二次避難所として活用される役割も担っている。

あすカフェ 多機能トイレ



多機能トイレは、左右勝手違いで2ヶ所。さらに男女トイレに隣接して1ヶ所用意している。

リビング 共用洗面



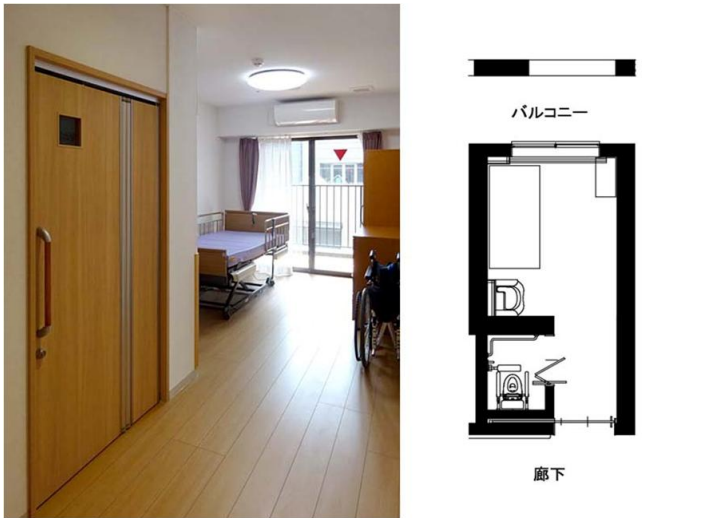
ツーバイフォー工法の構造壁を活用し、コーナータイプの車いす対応洗面を設置。どの方向からでもアプローチしやすいとスタッフから好評。水栓は「水」「温水」の出し止めが簡単にできるタッチスイッチ式。

特別浴室



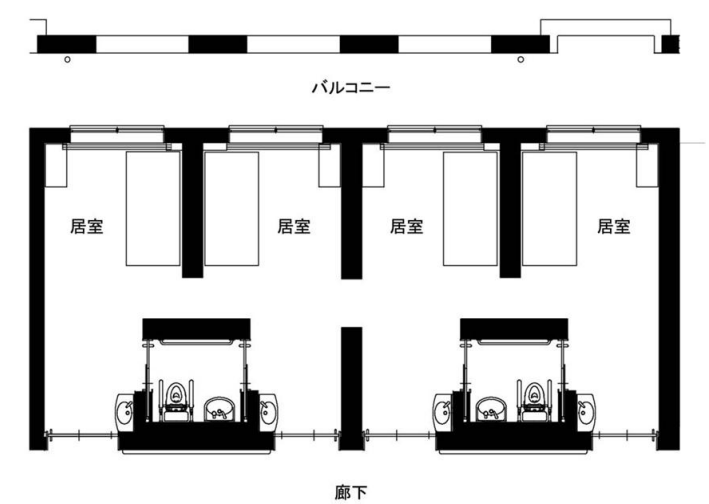
各フロアに特別浴室を設置。その場で洗い物もできるようにマルチシンクを用意している。その他、各ユニットに個別浴室も設置している。

個室 全体



特別養護老人ホームは個室ユニット型を100床、多床室型を40床、ショートステイは個室ユニット型を20床用意している。特別養護老人ホームの居室には愛用していた家具を持ち込むことができる。

多床室 図面



洗面器は各居室に1台設置。トイレは、通常2つの居室共通で使用するが、各居室から出入りできるよう設計としている。

多床室 トイレ



パブリックコンパクト便器フラッシュタンク式を採用し、トイレ用手すり(はね上げタイプ)を設置。左右両側から入れる扉の鍵は、便器正面の壁面にある自動開閉ボタンを押すことで、両方同時に施錠される。

個室 洗面・トイレ



洗面は車いす対応洗面とウッドフレーム化粧鏡(収納付き)を採用。大便器はパブリックコンパクト便器フラッシュタンク式を採用し、トイレ用手すり(はね上げタイプ)と前方ボード(スイングタイプ)を設置。

多床室 全体



各居室に入口を設け、個室のように感じられる多床室。各ベッド間に仕切り壁を設置し、居室内通路にはカーテンを設けることで、プライバシーに配慮している。

喫煙室



入居者や来訪者のために喫煙室を用意。煙による汚れが付きやすい喫煙室の壁には、防汚・防臭機能を備え、清掃性に優れたハイドロセラ・ウォールを採用。

ランドリールーム・クリーンルーム



ランドリールームとクリーンルームは隣接に設置し、行き来できるレイアウト。クリーンルームには掃除口付フチなしトルネード汚物流しとマルチシンクを備え、スタッフの作業性に配慮している。

スタッフ用更衣室



夜勤後の他、入浴介助後に汗を流せるように、男女それぞれに、スタッフ用更衣室内に、シャワーユニットを用意している。

建築概要

名 称	特別養護老人ホーム 花畑あすか苑
所 在 地	東京都足立区花畑4-20-1
施 主	社会福祉法人聖風会
設 計	株式会社メドックス
施 工	三井ホーム株式会社
竣 工 年 月	2016年6月

スタッフ用トイレ



スタッフ用トイレは、スタッフ諸室エリア内に男女別で用意。小便器は節水性に優れたシンプルなデザインの自動洗浄小便器(UFS900系)を採用している。

デイサービス 浴室



多治見のタイル職人が手描きで作成した富士山のタイル壁画がくつろぎ豊かな入浴時間を演出する。洗い場には、立ち座りをサポートする浴室洗い場用I型用手すりを設置している。

水まわりの特長

<施設の概要>

花畑あすか苑は、社会福祉法人聖風会が、2016年に開設した特別養護老人ホーム。同法人は、「最高に価値のあるものをすべての人に」を理念とし、60年にわたり高齢者に特化した総合福祉事業を展開、地域に密着した介護サービスを提供してきた。ユニットケア方式を採用し、特養個室100床・特養多床室40床、ショートステイ個室20床で、居室数は単体施設では都内最大級。さらにデイサービス・地域交流スペースも併設している。従来の老人介護施設のような「施設っぽくない建物」というコンセプトのもと、木造の建物は木の温もりが感じられ、調温・調湿機能の他、転倒してもケガをしにくいといったメリットがある。ツーバイフォー工法では、国内最大となる木造5階建ての建物で、耐震性にも新技術を導入。大規模中高層木造建築物としての先導的モデルとしても評価されている。

<トイレの特長>

前出がコンパクトで介助スペースが確保できるパブリックコンパクト便器フラッシュタンク式を採用。タンク高が低いので介助がしやすいとスタッフからも好評を得ている。その他、座位の安定が図れ、排せつを促す前傾姿勢を保つことができるトイレ用手すり(はね上げタイプ・背もたれ付き)と前方ボード(スイングタイプ)を設置。法人理念に則り、施設計画では、器具にもこだわりを持った選定を実施。TOTOテクニカルセンターで、手すりやリモコンなどの位置決定など、実際に動作検証を行った上で決定した。